

大学名：大阪公立大学

ASPUnivNet の 4 つの機能他	評価項目	事例記述
1. 学校のユネスコスクール加盟を支援します（加盟に関する相談も含む）	① ユネスコスクール加盟を希望する地域の学校から相談があったときにそれに応じることができた。	
	② ユネスコスクール・チャレンジ期間実施校に対する相談に応じることができた。	・ 6 月 15 日／9 月 4 日／12 月 7 日／1 月 9 日 大阪府立城東工科高校を訪問し ASPnet の活動について情報交換を行った。
	③ 地域の加盟済のユネスコスクールに向けて ESD/SDGs をリードする学校としての「質の向上」にかかわる支援を行うことができた。	・ 6 月 16 日 姫路市立安富北小学校のスクールコーディネーターの先生からの韓国との交流についての相談。 ・ 9 月 15 日/12 月 21 日 大阪府立豊中高等学校能勢分校での生徒による ESD/SDGs 発表会においてコメントを提供。 ・ 9 月 20 日（ほか 5 回）大阪市立大池小学校授業研究会において講評を行った。 ・ 10 月 25 日 富山国際大学附属高校において生徒の ESD/SDGs 実践向上のための講演を実施。
2. 大学の持つ知的財産をユネスコスクールの活動に提供します	① 大学の資源を活用して、地域のユネスコスクールに向けた支援（資料提供やコーディネート、出前授業やワークショップなど）を行うことができた。	・ 4 月 7 日 兵庫県立川西明峰高校において、ASPnet および ESD、SDGs について教員研修を行った。 ・ 4 月 兵庫県立川西明峰高校が企画したトルコ ASPnet 校への支援について相談を受け、トルコユネスコ国内委員会と連絡を取ったほか、大阪トルコ領事館（大阪）を案内した。 ・ 4 月 19 日（水）奈良育英中学校にて生徒向けの ASPnet および ESD/SDGs の講演を行った。 ・ 5 月 21 日（土）大阪関西ユネスコスクールネットワーク 2023 年度総会（加盟 41 校）の会場（大学施設）提供ならびに各教育委員会の参加調整を行った。 ・ 6 月 15 日 大阪府立泉陽高等学校にて生徒向けの ASPnet および ESD/SDGs の講義を行った。
	② 研修会やワークショップを地域のユネスコスクールと協働して開催することができた。	・ 8 月 18 日 神戸市立大沢中学校 ASPnet について研修会実施。 ・ 8 月 25 日 東大阪市立布施小学校 ASPnet について研修会実施。 ・ 8 月 31 日 兵庫・七松幼稚園 ASPnet について研修会実施。 ・ 11 月 28 日 滋賀県草津市教育委員会 ASPnet/ESD/SDGs について研修会実施。 ・ 12 月 13 日 大阪・建国高校 ASPnet についての説明プレゼンを実施。

	③ 大学の資源を活用して、地域のユネスコスクールと協働で教材やモデルプロジェクトを開発することができた。	・11月23日～滋賀県立守山高等学校「WWLコンソーシアム支援事業『次世代起業家教育プログラム成果報告』」の内容について協働で検討を実施。
3. 地域の教育機関とユネスコスクールとの連携を促進します	① 地域のステークホルダーにユネスコスクールの存在や意義について広く知らせることができた。	・4月20日 滋賀県高島市針江町自治会に大阪関西ユネスコスクールネットワークの地域見学について依頼を行い、その際にユネスコスクールについて説明を行った。 ・4月20日 滋賀県庁（環境局）に大阪関西ユネスコスクールネットワークの事業について紹介を行った。 ・2024年3月9日 大阪大学学校教育研究会にてASPnet・ESD/SDGsについて発表を行った。
	② ユネスコスクールと地域の多様なステークホルダーとを結びつけることができた。	・8月20日 滋賀県高島市針江町自治会と大阪関西ユネスコスクールネットワークと共同で同地域とのESD/SDGsの現地学習が実現した。（上記①の実現）
	③ ユネスコスクールに関連した地域教育委員会との連携や地域における大学間の連携を促進することができた。	・6月15日 ユネスコスクール候補校である大阪市立大池中学校に、将来ASPnetを担う意欲のある大阪公立大学生の教育実習の引き受けをお願いした。 ・6月3週間 ASPnet校である神戸龍谷中学高等学校にUNESCOに意欲のある大阪公立大学学生の教育実習を受け入れていただき、指導をいただいた。 ・6月3週間 ASPnet校である大阪府立淀川清流高校にUNESCOに意欲のある大阪公立大学学生の教育実習を受け入れていただき、指導をいただいた。 ・6月21日 本学学生がASPnet校である大阪府立長野高等学校でUNESCO活動について生徒向けの講演を行った。 ・8月22日 滋賀県草津市立松原中学校（加盟申請検討中）のESD/SDGsの活動についてUNESCOの観点から研修を行った。 ・9月8日 大阪府立岸和田高等学校でESD/SDGsの生徒の発表についてUNESCOの観点からコメントを提供。 ・9月15日（金）滋賀県草津市立松原中学校で開催されたESD/SDGs発表かいにおいてUNESCOの観点からコメントを提供。
4. 国内外のユネスコスクールとのネットワークづくりを支援します	① 地域をこえた国内外の多様なステークホルダーにユネスコスクールの存在や意義について知らせることができた	・BSPの2023年度の主管国（リトアニア）ASPnet校校長と連絡を取り、大阪関西ユネスコスクールネットワークの活動についての案内、ならびに大阪ネットワーク事務局とリトアニアとの連携をつないだ。その後は学校同士でやり取りが継続された。
	② 地域をこえた国内外のユネスコスクールと協働で活動することができた。	・2024年3月25日～ 大阪教育大学附属高校池田校舎がリトアニア共和国で開催された「Baltic Sea Project」に参加しBSP加盟9か国の高校生と共にESD/SDGsの課題について議論が実施できた。

	③ ユネスコスクールがグローバルな活動することについてそれを支援することができた。(例：ユネスコスクールの国境を越えた交流、海外とのオンライン交流、海外のプロジェクトへの参加など)	・6月30日／10月26日 兵庫県姫路市立安富北小学校と韓国清州市の ASPnet 校（小学校）とのオンライン交流につき、通訳の斡旋や Zoom の利用ならびに諸調整を行った。 ・2024年3月22日 姫路市立安富北小学校と 2024年度の韓国とのオンライン交流活動について懇談を持った。 ・7月～8月 2007年から続けているリトアニア ASPnet 校と大阪教育大学附属高等学校池田校舎との連携についてつないだ。
5. 大学内の活動	① 大学内でユネスコスクールの存在や意義について広く知らせることができた。	・本学では、入学試験における「特別選抜入試」の一環として、ユネスコスクール特別選抜制度を設けている。毎年この制度で入学して来る学生は問題意識に溢れており活躍している。この点において、学内でも広く認知されている。 ・9月1日～2週間 現代システム科学域未来デザインコース学生が ASPnet 校（大阪府立淀川清流高校）でインターンシップを行った。参加学生が同校での学びを京都大学との共同研究発表会において発表してその存在を広めた。 ・7月11日 大阪公立大学・辰巳砂昌弘学長がユニセフ広報誌（記者）の取材を受けるに際し、UNESCO と ASPnet 校の活動についてレクチャーを行った。これにより広報された。
	② 学部大学院の教育課程でユネスコスクールにかかわる教育を行うことができた。	・4月～7月：大学院の講義（現代教育特論 A）において UNESCO の歴史とその教育理念について講義・演習を行った。 ・10月～2024年2月：大学院講義（現代教育特論 B）において、帝塚山学院大学研究紀要「国際理解」（現在廃刊）に掲載された天城勲論文ほか UNESCO・ASPnet 関係の著名論文研究を行った。 ・通年；学部1回生～大学院生の学生が、自主的に「UNESCO ゼミ」を開催してほしい旨の依頼を受け、「自主ゼミ：UENSCO 研究」を開催した。13名が毎週参加。
	③ 調査研究活動でユネスコスクールに関連した調査研究を行うことができた。	
	④ その他	
6. ASPUnivNet のネットワーク機能の活用	① 加盟大学間で情報共有ができた。	7月4日 ACCU 主催のユネスコスクール意見交換会に参加。（下記②と同じ）

	② 加盟大学間で連携した取組ができた。	7月4日 ACCU 主催のユネスコスクール意見交換会に参加。(上記①と同じ)
	③ その他	7月21日 日本国際理解教育学会主催で開催されたユネスコカフェに参加。情報交換を行った。